事例3

あえて、応募者にとって好ましくない情報も開示し、 入社前後のギャップを小さくして定着率を高める

B社

ポイント

- ・中途採用では、応募者が培ってきた経験や技術レベルを実際に確認して選考
- ・入社してからの仕事が楽ではないことや福利厚生が十分でないことも、包み隠さずホームページに明記
- ・制度がなくても、柔軟に正社員へ転換
- ・工夫し、やりがいを味わい、成長や生きがいを感じることができる仕事環境を用意
- ・毎年計画的に 2~ 3 名を採用し、教育内容などのノウハウの蓄積や円滑なコミュニケーション、技術伝承 などメリットを得る

1.企業の概要

同社は、優れた食品流通システムをトータルに創造するために、食品を販売する店舗や物流倉庫、空調・厨房設備などの設計、施工、保守などを行っている。

一定の温度環境下で食品を管理・保持 する食品流通システム「コールドチェー ン」にも、同社が長年培ったテクノロジー とノウハウが生かされている。

本社のほか、関東地方を中心に全国 14 箇所の営業所がある。保守サービスは、スーパーマーケット等の冷蔵食品ケース等を中心として、24 時間 365 日の対応を行っており、1 都 13 県、6,500 店のメンテナンスを行っている。

2. 採用の取り組み状況

2009 年4月は4名の採用実績、2010 年4月は、営業拡大に備えることもあり、 10名を採用する予定である。例年は、 計画的に、2~3名を採用している。毎年新入社員が入社するため、新入社員を受け入れる職場側にも、教育内容などのノウハウの蓄積、円滑なコミュニケーションや技能伝承できるなどのメリットが得られると思われる。

また、2009 年度の中途採用者は 6 名であり、提供しているサービスの内容から、経験・技術等のある者を採用することが多い。

中途採用にあたっては、書類審査はも ちろんのこと、これまでに応募者が培っ てきた経験や技術レベルについて、面接 時の応対などを通じて実際に確認して選 考を行っている。

募集はハローワークのほか、インターネットを通じても行っており、定着率は 高いようである。

3.特徴的な取り組み

同社の採用ホームページには、「仕事 は楽ではありません。忍耐力が必要です。 責任もあります。厚生施設は充分とは云 えません。」と表記されている。労働条 件が素晴らしいわけでもない。

それにも関わらず、同社には一定数 の応募者がいて、その中から、毎年計 画的に採用できている。

ここに同社の特徴が現れている。つ まり、入社前後のギャップを小さくし て定着率を高めている。実際、入社 3 年目までに退職する従業員は、8.3% である。

また、同社では、技術力を支えてい るのは、同社の従業員であり、その従 業員の努力と誠実さである、と考えて いる点である。

これは、社是にも「感謝 誠実 努力」 として示されている。さらに、同社が 採用したい人材として、「自分の工夫を 生かし、汗を流した達成感、やりがいを 味わう、そんな所に生きがいを感じら れる人」ということも明記されている。

同社では、過去に 3 名を「パートタ イマー」からいわゆる契約社員である 「嘱託」、そして「嘱託」から正社員に 転換させた実績がある。また、若年者 等トライアル雇用制度を活用して採用 を行い、定着した実績もある。

これらは、既に一緒に働いている時 間があることから、企業としても働く側

としても、お互いに安心して正社員に 転換することができる。

同社には、現在3名のパートタイマー が働いているが、全員が、家庭の事情 からパートタイムを選択している。特 に転換制度があるわけではないが、家 庭の事情に支障がなくなれば、嘱託そ して正社員へと転換していく可能性も ある。

OJT以外にも、大手メーカーが主 宰している機器取扱研修に、積極的に 参加し、保守サービスのレベルアップ に取り組んでいる。

また、同社の重要な顧客の1つである スーパーマーケット等の冷蔵食品ケース 等の修理は、一定の時間内に修理が完了 しないと食品が腐敗する特性を持つ。

このような仕事環境があるからこそ、 同社の従業員は工夫し、やりがいを味わ い、成長や生きがいを感じることがで き、定着率を高めているようだ。

会社概要

茨城県

創 業 1948年

売上高 10億円以上100億円未満

従業員数 100 名以上 300 名未満

39歳(正社員平均) 平均年齢

事業内容 店舗設備他の設計・施工・保守など